

群馬初！ ゲーム開発者が登壇

カードゲームによるワークショップ

# SDGsでつながる協働

～ 事業活動と両立する社会貢献をデザイン ～



SDGs(持続可能な開発目標)って？

「仲間とのボランティアで十分。難しい話はちょっと・・・。」「社会貢献はしていきたいけれど、我が社の本業との両立は難しいな・・・。」と思った方！ ゲームを通して、2030年の世界のためにできることを考えてみませんか？

貧困や飢餓、健康、教育、環境、エネルギー、働きがいと経済成長、など、あらゆるセクターが力を合わせて取り組むことが必要になるのが、SDGsなのです。NPO や企業、行政、様々なセクターがよりよい社会を目指して「協働」していくための共通の枠組みともいえます。

SDGsを共通言語に、他のセクターとつながってみましょう！ 活動の幅がぐっと広がります。

**2019年1月18日(金)** **太田商工会議所 中ホール**  
**13:00～16:45** **(太田市浜町3-6)**

**定員40名 参加無料**

## プログラム

- ① ワークショップ カードゲーム「2030SDGs」  
講師：一般社団法人イマココラボ 稲村 健夫 氏
- ② 「協働による地域づくりに関する指針」について 群馬県県民生活課
- ③ 交流会

主催：群馬県  
群馬 NPO 協議会  
後援：太田市  
太田商工会議所

お問い合わせ・申し込み：NPO・ボランティアサロンぐんま  
 電話：027-243-5118 FAX：027-210-6217  
 E-mail：gunma-nposalon1@kl.wind.ne.jp  
 ブログ：http://nposalon.kazelog.jp/npo/

## SDGsとは？

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」は、2015 年 9 月 に国連サミットで採択された、「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中心となる 17 の目標です。

行政や政治だけでなく、民間セクターの役割にも言及しており、今後、様々なセクターが協働していくうえで共通の目標、価値観となりうるものです。我が国では、政府が 2016 年 12 月に「SDGs実施」指針が策定され様々なセクターの連携を推進していくことが定められ、また、2017 年 11 月には経団連の企業行動憲章に SDGs への取組が盛り込まれました。

## 講師：稲村健夫 氏 (Takeo INAMURA) 共同創業者／代表理事

1999 年株式会社ジョブウェブの創業に参画。

2003 年からは取締役として、2 年間で売上を 3 倍に引き上げ、資本施策・事業にも中心的に関与。

2005 年からは e ラーニングを提供するベンチャー企業の法人セールス部門にて、トップセールスとして活躍。2009 年からは中国の現地法人の新規立ち上げに関わり、日中両国で 150 社以上の e ラーニング研修コンサルティング、企画運営に携わる。

2012 年には取締役副社長兼 COO として株式会社ドアーズの創業に参画し、同社の海外研修プログラムが「日本の人事部 HR アワード」でプロフェッショナル部門の最優秀賞を受賞するなど、先進的な人材開発手法の開発に貢献した。

2015 年からビジネスゲームを使った学びをファシリテートする中で、ゲームを使ったポジティブアプローチの力に気づき、20 代からずっと関心のあった社会システムの在り方にこそ、ゲーム×ポジティブアプローチが機能すると考えてカードゲーム「2030SDGs」を共同開発。

2016 年 10 月一般社団法人イマココラボを設立し現職



## 申込書 (H31.1.11 締切)

申込先 NPO・ボランティアサロンぐんま  
F A X 027-210-6217  
E-mail gunma-nposalon1@kl.wind.ne.jp  
(右の QR コードからアクセスできます)



|                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 企業名<br>団体名     |                           |
| 連絡先            | (〒 )<br>TEL FAX<br>E-mail |
| 参加される方の<br>御氏名 |                           |